



# 「よつば」ではこんなことを をしています



## ＊ 農作業 ＊



一人一人に専用の畑を提供し、花や野菜を育て、成長する喜びや、収穫する楽しみを知ってもらいます。また、収穫した花や野菜を実際に販売し、お金の意味と、ものの価値を理解し、社会とのつながりをつくります。

## 利用児童が作った畑日記

土づくりから種まき、収穫までを日記にし、

収穫までの道のりを記録します。



「将来、仕事をするのが困難」という話題を良く耳にしますが、それは方法を知らないだけなんじゃないでしょうか？「仕事をして、自分で稼いで、自分の価値観を確認し、社会とつながっていく」その「仕事をする」という目標や意識は、発達障がいの人にはイメージしにくいので、小さい頃からの意識づけが必要だと思っています。「楽しく過ごす」ことは大切です。でもそれだけでは将来的に「楽しい事だけがしたい」につながりかねません。「生きていく」ために「つながっていく」ために目標と意識をしっかりと持ち、自立していく基礎を早めに作る事が大切だと「よつば」は考えています。

農業は単純作業の繰り返しです。そのため、高度な技術や知識を必要としません。失敗しても相手は自然です。何度でもチャンスをくれます。自然に触れながら、まずは土遊びでも一緒に始めましょう。

